

学校で

桜ヶ丘小学校 学校図書館

今年度から、学校図書館員の人数が増え、各学校図書館員とも2校ずつの担当となりました。今年度はまだ開館して間がないため、昨年度までの学校図書館の様子を、桜ヶ丘小学校と東可見中学校を担当する学校図書館員の岡田はるよさんに聞きました。

昨年までは旭小学校も担当していましたが、今年度は桜ヶ丘小学校と東可見中学校を1カ月ずつ交替で担当しています。



岡田はるよさん

桜ヶ丘小学校でも旭小学校でも、1校で1年間に30,000冊以上の本が貸し出されています。利用に個人差はありますが、1人で1年間に100冊以上借りる子もかなりいます。これは、3日で1冊以上読破していることになりま



どの本にしようかな

低学年には絵の多い本、高学年には物語が人気が高いですが、実用的な本としては、料理の本を借りて家でお菓子づくりの参考にしている子などいます。

中学生は、貸し出し数としては、小学生より若干少なくなっています。これは、一概に読書量が少ないということではなく、部活動や宿題、塾に通うなど、読書に充てることができる時間が小学生より少なくなることと、借りるのではなく書店で購入する機会が増えることなど、さまざまな要因が重なっているためと思われます。

子どもに限らず、一日のどこかで少しでも本を読む時間が取れるといいですね。



学校図書館での貸し出しの様子

桜ヶ丘小学校6年1組

子どもたちに好きな本や図書館の利用について聞きました

森田江梨さん

小さいころから本が好きで、今も学校図書館をよく利用します。

読む本の種類は、推薦図書のほかいろいろです。どんなジャンルのものも読みます。学校図書館にはたくさん本があるので借りやすいです。

永井芹奈さん

授業でも学校図書館を利用します。学校で借りられるので便利です。移動図書館も利用します。

怖いお話が好きです。

笠井淳史くん

授業や図書館まつりの時などに利用します。

物語よりも、科学や伝記などのほうが好きで、よく読みます。



左から、森田江梨さん、永井芹奈さん、笠井淳史くん

家族で読書の習慣を

4月23日から5月12日までは、こどもの読書週間です。

本を読み心の表現力を高めることは、子どもが成長していくうえで、とても大切なことです。そのためには、保護者をはじめ子どもに関わる大人が、子どもの読書活動を理解し、関心を深めるよう働きかけていくことが大切です。

市は、家庭での読書活動の取り組みとして、家族みんなで好きな本を読む「うちどく(家読)10」運動を推進しています。

皆さんのご家庭でも、始めてみませんか?

家庭で

可児さん(瀬田)にお聞きしました

可児滉大くんと祐大くんの兄弟は、昨年、「第10回花のまち可児・手づくり絵本大賞」に応募し、滉大くんは優秀賞を、祐大くんは奨励賞を受賞しました。読むだけにとどまらず、絵本を作ってしまう二人とお母さんの真奈美さんにお話を聞きました。

小さいころから本が大好き。
寝る前にお母さんが本を読んでくれると、もっと読んでほしくて、全然寝なかったんだって。
本の種類は、冒険ものが一番好き。
分らない漢字は、すぐに誰かに聞いたりしないで、国語辞典やお母さんの漢和辞典で調べながら読むよ。



可児滉大くん(広見小5年生)

本当はね、本より絵のほうが好き。
だから、字がいっぱい書いてある本より絵本がいいな。
僕は、お母さんが本を読んでくれると、2ページくらいですぐ寝ちゃったんだって。
主人公がいろいろ冒険するような絵本が好きだよ。



可児祐大くん(広見小3年生)

ちょっとした働きかけで * * *

滉大くんは、小さいころから本を作ることも大好きで、自分でとじたりして、本を作っていました。

祐大くんはあまり本が好きではないので、真奈美さんは本を読むために学校図書を活用することを思いつきました。学校図書は、利用すると貸し出しカードに書き込んでもらえるので、何冊読んだか分かります。お兄ちゃんのカードと比べることにより、兄弟で競って借りるようになりました。最近ではいいライバルだとか。

また、課題図書や宿題の参考図書を借りるため、夏休みには親子で図書館をよく利用します。



アンケートを実施しました(抜粋)

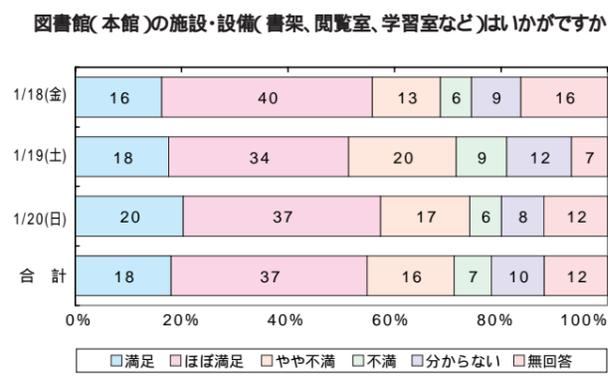
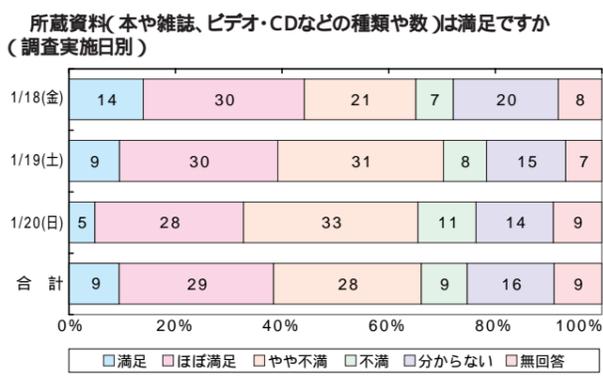
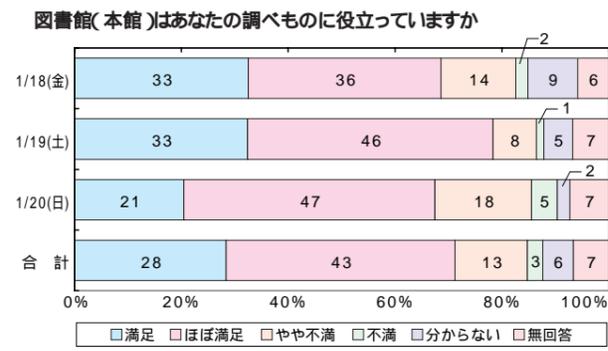
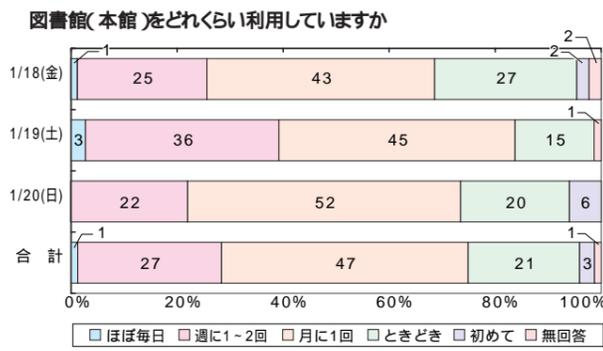
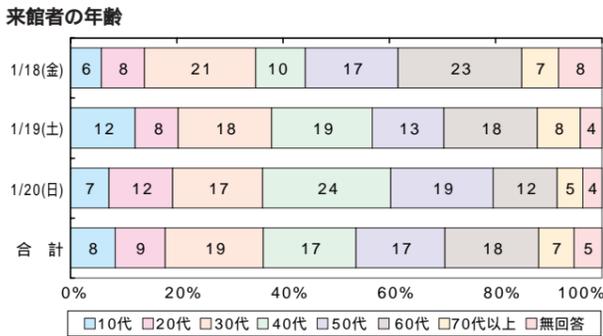
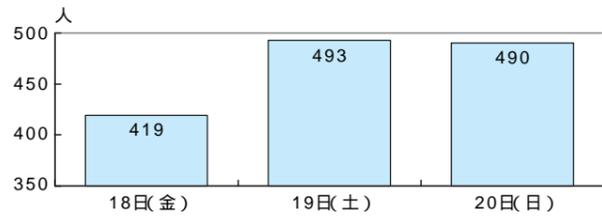
市立図書館本館は開館して23年たち、利用者も、利用者のニーズも大きく変わってきました。

今後も市民の皆さんに、より一層利用していただくため、図書館本館の来場者に、1日100人を対象に調査を実施しました(1月18日~20日の3日間)。



図書館本館の様子

来館者数
開館時間は18日(金)が午前10時から午後7時、19日(土)・20日(日)は午前10時から午後5時まで。



「うちどく(家読)10」推進とサービスの充実に向けて

「うちどく(家読)10」のやり方は自由です。どんなやり方がいいか、まず家族で話し合ってみませんか。読書にとどまらず、家族の会話が増えコミュニケーションが豊かになることも期待できます。子どもの読書活動は、健やかな成長に不可欠なものです。可見市の子供たちが機会・場所を問わず、自主的な読書活動ができるよう、地域・家庭・学校・図書館が連携、協力して環境の整備に努めていかなければなりません。

図書館では、利用者アンケートで寄せられた意見を生かし、多くの方にご利用いただけるよう、図書館サービスの充実に努めます。

問合せ 図書館 ☎5120

市立図書館で

うちどく(家読)10推薦リスト

可見市立図書館は、小学校低学年、高学年、中学生向けに「うちどく(家読)10」推薦リストをまとめました。どんな本を選ぶか迷ったとき、参考に見てみませんか。

小学校低学年

書名	著者名	出版社
1 みんながおしえてくれました	五味太郎	絵本館
2 うんちしたのだから!	ヴェルナー・ホルツヴァル	偕成社
3 14ひきのかぼちゃ	岩村和朗	童心社
4 おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん	長谷川義史	BL出版
5 うごいちゃだめ!	エリカ・シルヴァマン	アスラン書房
6 スーおばさんのレストランパス	やすいすえこ	フレール館
7 よぶこどり	浜田廣介	白泉社
8 「エルマーの冒険」シリーズ	ルース・スタイスルガネット	福音館書店
9 黒ねこサンゴロウの冒険1~5	竹下文子	偕成社
10 きみはほんとうにステキだね	宮西達也	ポプラ社
11 ルピナスさん	バーバラ・クーニー	ほるぷ出版
12 いつもちこくのおとこのこ	ジョン・バーニングム	あかね書房
13 のはらうた	工藤直子	童話屋
14 ともだちや	内田麟太郎	偕成社
15 ツーティのうんちはどこいった?	松岡達英	偕成社
16 ちいさいちいさいおばあさん	ポール・ガルドン	童話館出版
17 だれでも知っているあの有名なももたろう	五味太郎	絵本館
18 みしのたかくかにと	松岡享子	こくま社

ある日、もぐらくんが地面から顔を出したとき、誰かが頭の上にもぐりこんでいました。おこったもぐらくんはさっそく犯人さがしにでかけました。こんな悪さをしたのは、いったい誰でしょうか。

おじいちゃんのおじいちゃんとはどんな人だろうと、ある日5歳の男の子がそぼくな質問をしました。さあ、時がどんどんさかのぼります。どこまでもどこまでも...

スーおばさんが運転するのは、レストランパス。2かいだてのバスで、どこへでもでかけて、しんの料理のうでをふるいます。スーおばさんの料理は元気が出るって、大ひょうばんなのです。

ジョン・パトリック・ノーマン・マクヘネシーはお勉強しにでかけますが、とちゅうでマンホールからワニが現れてかばんにかみつ、ちこくしてしまいます。ちこくの理由を言いますが、先生は信じてくれません。

ある日、キツネは「友だち屋さん」を始めることを思いつきました。1時間100円で友だちになってあげるのです。森で一番のさびしなぼうのキツネは上手に友だちを作るのでしょうか。

小学校高学年

書名	著者名	出版社
1 おもしろ落語図書館1~5	三遊亭円窓	大日本図書
2 らくご長屋1~10		ポプラ社
3 落語を生んだ江戸の笑い話 かわいい話1~6		学習研究社
4 落語絵本1~9		クレヨンハウス
5 これはのみのびこ	谷川俊太郎	サンリード
6 花豆の煮えるまで	安房直子	偕成社
7 ハンカチの上の花畑	安房直子	あかね書房
8 うそつき大ちゃん	阿部夏丸	ポプラ社
9 マジック・ツリーハウス1~9	メアリー・ポーズボーン	メディアファクトリー
10 ちっちゃな魔女	アンソニー・ヘア・ツォーク	小峰書店
11 「ナルニア国物語」シリーズ	C.S.ルイス	岩波書店
12 クロ ディアの秘密	E.L.カニグズバーグ	岩波書店
13 龍の子太郎	松谷みよ子	講談社
14 長くつしたのピッピ	アストリッド・リンダグレン	講談社
15 「ヒーロー物語」シリーズ		講談社

1分で読める江戸の笑い話。3分で読める江戸の笑い話。5分で読める江戸の笑い話など、たくさんの楽しい笑い話がいっぱいです。

「うそつき大ちゃん」は、いつもクラスの仲間はずれ。そんな大ちゃんを、ある日、川辺で見かけた。いったい何をしているんだろう...? ふとしたことがきっかけでくには、いろんなものが見えてきた。

少女クローディアは、弟を誘って家を出します。行き先はニューヨークのメトロポリタン美術館。2人はミケランジェロ作とされる天使の像に引き付けられ、その謎を解こうとします。

町はずれのボロ家に、小さな女の子がひとり住んでいます。名前はピッピ・ナガツシタ。そんな小さな女の子がひとりで大丈夫かって? 大丈夫なんです。ピッピは世界一力持ちの女の子なんです。

中学生

書名	著者名	出版社
1 星新一ショートショートセレクション	星新一	理論社
2 二分間の冒険	岡田淳	偕成社
3 選ばなかった冒険	岡田淳	偕成社
4 パーティミアス シリーズ	ジョン・ストラウド	理論社
5 カラフル	森絵都	理論社
6 バッテリー1~5	あさのあつこ	教育画劇
7 No.6 1~6	あさのあつこ	講談社
8 ねずみ女房	ルーマ・ゴッデン	福音館書店
9 大きな森の小さな家(大草原の小さな家シリーズ1)	ローラインガル・ワイルダー	福音館書店
10 農場の少年(大草原の小さな家シリーズ5)	ローラインガル・ワイルダー	福音館書店
11 たった3分でともだちになれる!	斎藤孝	PHP研究所
12 「オチツクオチツクこうたオチツクこうたはADHD」	さとうとしなお	岩崎書店

生前の罪で輪廻サイクルから外されたぼく。だが天使業界の抽選に当り、自殺を図った少年の体へホームステイ。新生活が始まった。

捕らえられているキジバトは、平凡な生活のねずみの知らないことやあこがれを、何でも知っていたり、経験していました。そんなキジバトに心を動かされたねずみは、ある日かこの戸を開けてやります。

ADHD(注意欠陥多動性障がい)と呼ばれる子どもの本人の視点から、分かっていてもコントロールできない本人の気持ちなどを伝える絵本。